

臨床研究に関する情報

当機関では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 正常眼における網脈絡膜循環動態と形態変化の検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院眼科・齋藤 理幸

[既存試料・情報の提供のみを行う機関・責任者名・機関の長の氏名]

札幌看護医療専門学校 視能訓練士学科 責任者名 大西淑子 機関の長の氏名 佐々木孝

[研究の目的] 眼科検査機器による脈絡膜の血流評価と脈絡膜構造解析をおこない年齢や性別などにより比較検討すること。

[研究の方法]

○対象となる方

2015 年 1 月 1 日～2028 年 10 月 20 日に札幌看護医療専門学校 視能訓練士学科に在学していた学生の方

○利用する情報

※2026 年 3 月 31 日までの情報を収集します。

1) 背景情報（年齢、性別、病歴、診断名、治療歴）

2) 各種眼科検査結果（視力、眼圧、光干渉断層画像※1、LSFG の波形解析・脈絡膜血流速度※2、EDI-OCT の網膜厚・脈絡膜厚・脈絡膜容積※3）

※1：光干渉断層計（OCT）という近赤外光を利用して網膜の断面像を得る機械を使用し、画像を用いて眼の状態を調べます

※2：レーザースペックルフローグラフィ（LSFG）という眼底の血流速度を測定できる機械を使用して眼底の血流速度を測定し、その波形を用いて年齢、動脈硬化など様々な指標に当てはめて解析を行います

※3：深部強調画像光干渉断層計（EDI-OCT）という機械を用いて脈絡膜部分に焦点を合わせた画像を用いることで脈絡膜の状態を調べます

○送付方法

上記の情報は、個人情報が含まれない形で CD-ROM で北海道大学病院へ送付する。

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用・提供開始：2026年1月頃)～2029年7月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は削除して利用いたします。

＊上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 三田村 瑞穂

電話 011- 706 - 5944 FAX 011-706-5948

[札幌看護医療専門学校の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 1 番 5 号

札幌看護医療専門学校 視能訓練士学科 大西淑子

電話 011-801-8343 FAX 011-801-8345